

選挙管理委員会事務局における 自律改革の取組の進捗状況

局自律改革の取組の進捗状況一覧

| 項目 | 改革の概要 | 進捗状況 | これまでの取組状況 | 改革に向けた今後の課題と対応 |
|-----------------------|---|---|---|---|
| 局改革推進本部の設置 | <ul style="list-style-type: none"> ・本部長を局長、本部員を部長級及び課長級職員として設置する。 ・改善の取組事項について定期的に進捗を管理する。 ・実施状況の検証と不断の見直しにより自律改革の取組を推進していく。 | <ul style="list-style-type: none"> ・本部設置済 ・活動中 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年9月23日、「局改革推進本部設置要綱」を制定し、局内に設置した。 ・局改革推進本部会議を5回開催し、自律改革に向けた取組事項について検討するとともに進捗管理を行った。 <p>→「資料1」参照</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、局自律改革の取組について進捗を管理するとともに、実施状況の検証と不断の見直しにより自律改革の取組を推進していく。 |
| 局内業務の不断の見直しを進める仕組みの構築 | <ul style="list-style-type: none"> ・各業務の中心となっている若手職員による業務改善チームを職場内に構築する。 ・予算執行の効率化や、事務の改善やスピードアップを図り超過勤務を縮減するなど、都民ファーストの視点や税金の有効活用の視点に立った、実効性ある具体的な改善案を検討し、局一丸となって改善の取組を実践していく。 | <ul style="list-style-type: none"> ・業務改善チーム構築済 ・活動中 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年9月23日、局改革推進本部の下に、業務改善チームを設置した。 ・検討内容や改善策については、適宜、局改革推進本部に報告した。 ・業務改善に向けた事項の洗い出しや改善策の検討を行うとともに、先行して取り組む事項について、改善案を検討し実施した。 <p>→「資料1」参照</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、取組事項の洗い出しや改善案の検討を行い、改善案については、順次、局改革推進本部へ報告するとともに、局一丸となって改善の取組を実践していく。 |
| 不在者投票執行経費支出事務の見直し | <ul style="list-style-type: none"> ・事務手順や様式等の見直しを行い、事務の効率化を図ることにより、支出事務の作業時間を縮減する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・作業工程分析中 | <ul style="list-style-type: none"> ・支出事務にかかる作業工程ごとに、「無駄な作業はないか」「省力化できる部分はないか」「作業の迅速化ができないか」などの観点から業務の効率化を検討している。 <p>→「資料1」参照</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・今後、改善案をまとめ、作業マニュアルの作成等を行い、平成29年執行の都議会議員選挙において実践していく。 |
| 委員会会議要録の公開方法の見直し | <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの議題件名のみの掲載を改め、会議の内容が分かる会議要録を事務局のホームページに掲載する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ掲載済 | <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年10月以降に開催した選挙管理委員会の会議要録を事務局ホームページに掲載している。 <p>→「資料1」参照</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、会議要録を事務局ホームページに掲載し、情報公開を推進していく。 |

| 項目 | 改革の概要 | 進捗状況 | これまでの取組状況 | 改革に向けた今後の課題と対応 |
|-------------------------|---|---|--|--|
| 選挙事務の改善を進める仕組みの構築 | <ul style="list-style-type: none"> 選挙事務の改善に向けて、局内に選挙事務改善チームを構築する。 区市町村等の現場の声を聞きながら、都民ファーストの視点に立った投票事務や開票事務などの選挙事務に関する具体的な改善の取組を支援し促進する。 | <ul style="list-style-type: none"> 選挙事務改善チーム構築済 活動中 | <ul style="list-style-type: none"> 平成28年9月23日、局改革推進本部の下に、選挙事務改善チームを設置した。 利便性の高い集客施設等への期日前投票所の設置などについて、先行して実施している区から、設置方法や運営状況などをヒアリングしている。 投票事務や開票事務の改善に関する研修への意見や要望を区市町村選挙管理委員会からヒアリングしている。 <p style="text-align: right;">→「資料2」参照</p> | <ul style="list-style-type: none"> 引き続き、各区市町村選挙管理委員会の現場の声を聞きながら、選挙事務に関する具体的な改善の取組を支援し促進していく。 |
| 障害を有する有権者の方に対する接遇レベルの向上 | <ul style="list-style-type: none"> 区市町村選挙管理委員会を通じて、投票事務に従事する全ての職員に確実に周知するための研修及びマニュアルの作成・配付を行うことで、障害を有する有権者の方々に対する接遇向上の取組を進めていく。 | <ul style="list-style-type: none"> 研修の実施を決定 マニュアルの内容検討中 | <ul style="list-style-type: none"> 区市町村選挙管理委員会の職員を対象として、投票所における知的障害者等への対応をテーマとした研修会の実施を企画し決定した。 マニュアルについては、初めて投票事務に従事する職員でも分かりやすく使いやすいものにする観点から、内容を検討している。 <p style="text-align: right;">→「資料2」参照</p> | <ul style="list-style-type: none"> 平成28年12月に研修を実施 平成29年執行都議会議員選挙での活用に向けて、マニュアルの作成を進めていく。 |
| 区市町村選挙管理委員会への職員派遣 | <ul style="list-style-type: none"> 東京都選挙管理委員会事務局の職員を、選挙を執行する区市町村選挙管理委員会へ派遣する。 区市町村等の現場の声を聞くとともに実情を把握し、選挙事務改善の支援に活かす。 | <ul style="list-style-type: none"> 派遣先団体と協議中 | <ul style="list-style-type: none"> 派遣先団体、派遣対象者、派遣人数、派遣時期、派遣期間等の調整を行い、派遣先予定の区又は市との協議を開始した。 <p style="text-align: right;">→「資料2」参照</p> | <ul style="list-style-type: none"> 平成29年2月に選挙を執行する区又は市に、職員を派遣する。 |

| 項目 | 改革の概要 | 進捗状況 | これまでの取組状況 | 改革に向けた今後の課題と対応 |
|--|--|-----------------------------------|---|--|
| <p>【新規】 超過勤務縮減へ 向けた取組</p> | <p>・「業務量が多いから超過勤務が当たり前」といった思い込みを改め、業務の各工程の一つ一つの作業について、「無駄な作業はないか」「省力化できる部分はないか」「業務のスピードアップができないか」などの観点から改善策を検討し、超過勤務を縮減する。</p> | <p>・超過勤務の原因となる業務の抽出と工程の分析中</p> | <p>・各担当ごとに、超過勤務の原因となる業務、時期、時間、正規の勤務時間に終わらない原因などの洗い出しを行った。 →「資料1」参照</p> | <p>・今後は、超過勤務となる原因を分析し、業務の各工程において「無駄な作業はないか」「省力化できる部分はないか」「業務のスピードアップができないか」などの観点から改善策を検討し、超過勤務を縮減していく。</p> |
| <p>【新規】 障害者の方に対する 接遇力の向上に資する 研修の実施</p> | <p>・障害者差別解消法が施行されたことに伴い、当該法律の意義や東京都の担うべき役割について理解を深め、障害者の方との接点における対処方法(接遇力)の向上に活かしていく。</p> | <p>・研修実施計画を策定中</p> | <p>・より効果的で実践的な研修となるよう研修講師や研修方法の検討を行っている。 →「資料1」参照</p> | <p>・研修方法として、専門性と具体性を持った局からの出前授業の活用などを検討するとともに、日程や研修内容についての協議を進め、年度内に研修を実施する。</p> |
| <p>【新規】 より良い窓口サービスの 推進</p> | <p>・窓口案内板の改善や職員の接遇マナーの向上などを行い、より良い窓口サービスを推進していく。</p> | <p>・窓口案内板を改善 ・不在時用の呼び鈴を設置</p> | <p>・受付職員が執務室内の作業のために離席している際に来庁された方への対応を円滑に行うため、窓口案内板の改善と不在時用の呼び鈴の設置を行った。 →「資料1」参照</p> | <p>・窓口周辺的环境整備を中心とした改善案を検討し実施するとともに、職員の接遇マナーの向上に取り組み、より良い窓口サービスを推進していく。</p> |

| 項目 | 改革の概要 | 進捗状況 | これまでの取組状況 | 改革に向けた今後の課題と対応 |
|--|---|---------------------|--|---|
| <p>【新規】 より良い電話対応 に向けた改善</p> | <p>・選挙や政治団体など専門性の高い事項についての都民からの問い合わせが数多くある中で、新たに着任した職員でも適切な部署に内容を引き継げるよう、転送先一覧表を作成し保留時間の短縮や転送先間違いの防止を図るなど、電話対応の改善を推進していく。</p> | <p>・新規取組項目として設定</p> | <p>・若手職員を中心とした業務改善チームにおいて、都民ファーストの観点からの業務改善事項として提案がなされ、新規取組項目として設定した。 →「資料1」参照</p> | <p>・問い合わせ内容の分類、転送先の明確化などを行い一覧表にまとめ、保留時間の短縮や転送先間違いの防止を図り、適切な電話対応を実践していく。</p> |
| <p>【新規】 職員不在時の電話や来客への適切な案内に向けた改善</p> | <p>・局職員のスケジュール共有方法の見直しや離席理由が見える化する机上札の設置などにより、職員不在時の電話や来客に対して、不在理由や戻り時間、代替の対応策などを的確かつ速やかに案内できるようにするなど、適切な対応に向けた改善を推進していく。</p> | <p>・新規取組項目として設定</p> | <p>・若手職員を中心とした業務改善チームにおいて、都民ファーストの観点からの業務改善事項として提案がなされ、新規取組項目として設定した。 →「資料1」参照</p> | <p>・局職員のスケジュール共有方法の見直しや離席理由が見える化する机上札の設置などの方策を具体的に検討し、職員不在時の電話や来客への適切な案内や対応を実践していく。</p> |

局改革推進本部及び業務改善チームのこれまでの取組

会議等の開催経過

| | |
|-------------|--|
| 平成28年9月23日 | 局改革推進本部設置要綱の制定 局改革推進本部の下に、業務改善チームを設置 |
| 平成28年10月3日 | 第1回局改革推進本部会議…超過勤務縮減に向けた取組について検討 |
| 平成28年10月18日 | 第2回局改革推進本部会議…業務改善チームの活動方針について検討 |
| 平成28年10月28日 | 業務改善チーム第1回検討会…活動方針の確認、チームリーダーの選任、今後の進め方の検討 |
| 平成28年10月31日 | 第3回局改革推進本部会議…業務改善チーム第1回検討会の活動報告 |
| 平成28年11月11日 | 業務改善チーム第2回検討会…改善策の検討及び新規課題の洗い出し |
| 平成28年11月14日 | 第4回局改革推進本部会議…業務改善チーム第2回検討会の活動報告 |
| 平成28年11月18日 | 業務改善チーム第3回検討会…改善策の検討及び新規課題の改善スケジュールの検討 |
| 平成28年11月21日 | 第5回局改革推進本部会議…業務改善チーム第3回検討会の活動報告 |

取組事項別進捗状況及び今後のスケジュール

| 取組事項 | 平成28年 | | | | | | 平成29年 | | | | | | |
|------------------|-----------------------|-----------|------------|------------|------------|------------|------------------------------|------------|------------|------------|------------|-------------|-------------|
| | 10月 | | 11月 | | 12月 | | 1月 | | 2月 | | 3月 | | |
| 局改革推進本部 | 第1回 会議 | 第2回 会議 | 第3回 会議 | 第4回 会議 | 第5回 会議 | 第6回 会議 | 第7回 会議 | 第8回 会議 | 第9回 会議 | 第10回 会議 | 第11回 会議 | 第12回 会議 | 第13回 会議 |
| 業務改善チーム | | | 第1回 検討会 | 第2回 検討会 | 第3回 検討会 | 第4回 検討会 | 第5回 検討会 | 第6回 検討会 | 第7回 検討会 | 第8回 検討会 | 第9回 検討会 | 第10回 検討会 | 第11回 検討会 |
| 不在者投票執行経費事務の見直し | 作業工程の分析・改善点の抽出・改善案の検討 | | | | | | 改善案決定 (平成29年執行都議会議員選挙から実施) → | | | | | | |
| 委員会会議要録の公開方法の見直し | 掲載開始 → | | | | | | | | | | | | |

| 取組事項 | 平成28年 | | | 平成29年 | | |
|--|---------------|----------------------|-----|----------------|----|----|
| | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 【新規】 超過勤務縮減へ向けた 取組 | 取組項目 として設定 | 超過勤務となる業務の抽出と工程の分析 | | 改善策の検討・実施 | | |
| 【新規】 障害者の方に対する接遇力の 向上に資する研修の実施 | 取組項目 として設定 | 研修実施計画策定中 | | 研修依頼先との協議・研修実施 | | |
| 【新規】 より良い窓口サービスの 推進 | 取組項目 として設定 | 窓口案内板改善 不在時用呼び鈴設置 | | 改善案検討 | | |
| 【新規】 より良い電話対応に向けた 改善 | | 取組項目 として設定 | | 改善案の提案・実践 | | |
| 【新規】 職員不在時の電話や来客 への適切な案内に向けた 改善 | | 取組項目 として設定 | | 改善案の提案・実践 | | |

選挙事務の改善を進める仕組みの構築(選挙事務改善チーム)

会議等の開催経過

| | |
|-------------|-------------------------|
| 平成28年9月23日 | 局改革推進本部の下に、選挙事務改善チームを設置 |
| 平成28年10月19日 | 東京都市選挙管理委員会連合会次長・係長会 |
| 平成28年10月21日 | 東京都特別区選挙管理委員会連合会主任書記会 |
| 平成28年11月2日 | 東京都市選挙管理委員会連合会局長会 |
| 平成28年11月4日 | 東京都特別区選挙管理委員会局長会 |
| 平成28年11月28日 | 東京都特別区選挙管理委員会連合会主任書記会 |

区市町村選挙管理委員会からヒアリング

進捗状況及び今後のスケジュール

| 取組事項 | | 平成28年 | | | 平成29年 | | |
|-------------------------|---------|--------------------------------|------|--------------|-------|----|----|
| | | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 障害を有する有権者の方に対する接遇レベルの向上 | 研修会実施 | 研修実施へ向けた協議等 | 実施決定 | 準備 | 実施 | | |
| | マニュアル作成 | 平成29年執行都議会議員選挙での活用に向けて、内容検討・作成 | | | | | |
| 区市町村選挙管理委員会への職員派遣 | | 派遣先、対象者等調整 | 協議開始 | 派遣先と協議・協定書締結 | | 派遣 | |

説 明 資 料

選挙管理委員会事務局

選挙事務人材育成支援事業

1 事業概要及び現状

○都選挙管理委員会では、区市町村選挙管理委員会の職員を対象に、経験年代別に、関係法令等の基礎的な知識習得を図る「選管事務職員研修（初級・中級）」や、選挙の管理執行上生じる個別事例に迅速かつ的確に対応できる職員の育成を図る「選管事務職員専門研修」などを実施してきた。

※ 平成27年度の実施状況 選管事務職員研修（中級）：概ね在職2年未満の職員が対象、141名が受講（2日間延べ人数）
選管事務職員専門研修：概ね在職2年以上の職員が対象、330名が受講（5日間延べ人数）

2 課題

○今般、選挙権年齢の18歳以上への引き下げや、有権者の投票環境の向上を目的とした、選挙人名簿登録者制度の見直し、期日前投票所の投票時間の弾力化、共通投票所制度の創設などが行われた。

○選挙事務を取り巻く環境が変化する中において、選挙の安定性をそこなうことなく、有権者の投票環境の向上を図る取組を推進するための人材が求められており、区市町村選挙管理委員会のニーズを的確に把握しながら、人材育成の支援に取り組んでいく必要がある。

3 今後の取組の方向性

○区市町村選挙管理委員会からの研修に関するアンケートやヒアリングを通じてニーズを的確に把握するとともに、外部講師の招聘などにより研修プログラムを活性化することにより、選挙事務の管理執行の中核を担う人材育成の支援を図り、投票事務や開票事務をはじめとする選挙事務の改善を促進していく。